

# 『「共に生きる」をデザインする グローバル教育 教材と活用ハンドブック』

国際教育に関わる 10 名の執筆者とのコラボ他、JICA や JICE も制作に協力してくれました。

「参加型学習の手法」とすぐに使える「教材」が一冊になった教師用ハンドブックの中身を紹介！

### I. 異文化適応の4つのタイプ

異文化適応の4つのタイプは、異文化環境への適応の仕方によって、個人差が大きい。個人差が大きいということは、異文化環境に適応する能力が高い人もいれば、低い人もいて、個人差が大きいということになる。個人差が大きいということは、異文化環境に適応する能力が高い人もいれば、低い人もいて、個人差が大きいということになる。

異文化適応のタイプ	特徴
1. 異文化環境に適応するタイプ	異文化環境に適応する能力が高い。異文化環境に適応する能力が高い。
2. 異文化環境に適応しないタイプ	異文化環境に適応する能力が低い。異文化環境に適応する能力が低い。
3. 異文化環境に適応するタイプ	異文化環境に適応する能力が高い。異文化環境に適応する能力が高い。
4. 異文化環境に適応しないタイプ	異文化環境に適応する能力が低い。異文化環境に適応する能力が低い。

### II. コミュニケーション・キャップ

異文化環境に適応する能力を高めるには、コミュニケーション能力を高めることが重要である。異文化環境に適応する能力を高めるには、コミュニケーション能力を高めることが重要である。

コミュニケーション・キャップ	説明
1. コミュニケーション・キャップ	異文化環境に適応する能力を高めるためのスキル。
2. コミュニケーション・キャップ	異文化環境に適応する能力を高めるためのスキル。
3. コミュニケーション・キャップ	異文化環境に適応する能力を高めるためのスキル。
4. コミュニケーション・キャップ	異文化環境に適応する能力を高めるためのスキル。

### 参加型学習の活用ポイント

【前提】参加型学習の活用ポイント

### 2 文化の変容

文化の変容とは、文化が変化する現象を指す。文化の変容は、文化が変化する現象を指す。

### 指すのポイント

【前提】参加型学習の活用ポイント

各章見開き4ページ分はコピーすればそのまま配布して使用可能。(1章より)

各章最終ページは教師用のポイント解説。その右ページが次章の扉になっています。

### 2. 部屋の四隅

部屋の四隅とは、部屋の四隅を指す。部屋の四隅は、部屋の四隅を指す。

部屋の四隅を指す。部屋の四隅は、部屋の四隅を指す。

### 海外から見た日本の不思議

海外から見た日本の不思議とは、海外から見た日本の不思議を指す。海外から見た日本の不思議は、海外から見た日本の不思議を指す。

海外から見た日本の不思議を指す。海外から見た日本の不思議は、海外から見た日本の不思議を指す。

### I. 世界を見る2つの基準

世界を見る2つの基準とは、世界を見る2つの基準を指す。世界を見る2つの基準は、世界を見る2つの基準を指す。

世界を見る2つの基準を指す。世界を見る2つの基準は、世界を見る2つの基準を指す。

参加型学習の手法をイラスト入りで紹介。(16手法)

欄外の「考えてみよう」を活用して授業展開も円滑。

用語の解説や気づきのヒントは欄外に掲載。

### アクティビティで地球的課題解決に迫る！(カードはCDに収録)

アクティビティで地球的課題解決に迫る！(カードはCDに収録)

アクティビティで地球的課題解決に迫る！(カードはCDに収録)

### I. 日本の食料自給率と農業

日本の食料自給率と農業とは、日本の食料自給率と農業を指す。日本の食料自給率と農業は、日本の食料自給率と農業を指す。

日本の食料自給率と農業を指す。日本の食料自給率と農業は、日本の食料自給率と農業を指す。

### グローバル人材とは？

「グローバル化が進展している世界の中で、主体的に物事を考え、多様なバックグラウンドをもつ同僚、取引先、顧客等に自分の考えを分かりやすく伝え、文化的・歴史的なバックグラウンドに由来する価値観や特性の差異を乗り越えて、相手の立場に立って互いを理解し、更にはそうした差異からそれぞれの強みを引き出して活用し、相乗効果を生み出して、新しい価値を生み出すことができる人材」

※文部科学省・経済産業省「産学人材育成パートナーシップ グローバル人材育成委員会 報告書」より